

SONY

PTZオートフレーミングカメラ
SRG-A40 / SRG-A12
オープン価格



AIアナリティクスによって人物を追いかけて、自然な構図で撮影。

講演会や演奏会の撮影、大学における講義配信など
さまざまな場面で活躍する、“PTZオートフレーミングカメラ”。

● 掲載の価格には、配送設置・工事・接続調整などの費用は含まれていません

sony.jp/remote-camera/

“撮る”カメラから“撮ってくれる”カメラへ。



旋回およびズームのロボティクスを内蔵し、遠隔制御による撮影が可能なりモートカメラ。そのリモートカメラにAIアナリティクスを搭載することで、カメラが自動的に人物を追いかけて、自然な構図で撮影してくれる“PTZオートフレーミング機能”を実現しました。AIとロボティクスが出会うことで、これまで“人が操作して撮るカメラ”であったリモートカメラは、AIが自然な構図で撮影してくれる、“撮ってくれるカメラ”へと進化します。

“PTZオートフレーミング機能”とは

AIアナリティクスを活用することで、被写体(人物)をカメラが自動で追尾し、自然な構図で自動調整しながら撮影を行う、それが「PTZオートフレーミング機能」です。カメラに搭載されたソニー独自のAIアルゴリズムがリアルタイムに骨格検出や頭部位置検出、特徴マッチングなどを行うことで、常に自然な画角を維持します。また一方で、軽なお辞儀など被写体の微細な動きにはカメラが細かく動くことはなく、なめらかで自然なカメラワークを実現します。



骨格検出技術

新たにリリースするVer. 2.0では、複数人フレーミング機能、顔登録機能を搭載しました。また、従来バージョンよりオートフレーミング機能の精度が改善され、GUIの操作性も大きく向上しました。

■複数人フレーミング機能

最大8人までの指定した人数が同時にフレームに収まるよう調整し、自然な構図で撮影します。指定ができるのはメインとなる被写体のみで、サブの被写体はメインの被写体に近い順にカメラが自動で選択し、フレーミングを行います。

ご注意:

- ・サブの被写体を任意に選択することはできません
- ・想定する被写体以外の人物が画角に入らない環境でご利用ください
- ・指定した画角／構図を維持するよう構図調整がされますが、指定した人数が画角内に収まることを最優先してフレーミングが行われます



サブ被写体
(2人～最大8人まで)

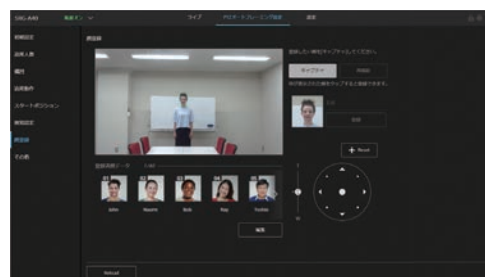
メイン被写体
(1人)

■顔登録機能

あらかじめカメラで撮影した人物の顔を登録しておくことができ、登録された人物が検知エリアに入った場合、自動的にフレーミングを開始します。追尾対象とは異なる人物を追尾してしまった場合には、AIが別人と判断したタイミングで正しい被写体を追尾し直す機能も搭載されています。(別人判定機能)

ご注意:

- ・顔登録が可能なのはSRG-A40またはSRG-A12の実機で撮影した顔画像のみです。撮影済みの顔画像などからの登録はできません
- ・複数人フレーミング時に、顔登録機能でマッチングできるのは「メインの被写体」のみです。2人目以降の「サブの被写体」の検知には機能しません



- ・最大40名まで登録可能
- ・メイン被写体の優先順位付けも可能

■詳細な構図調整が可能



画面内にとらえる被写体のサイズ、位置をWeb UI上から詳細に設定することができます。被写体のサイズは全身サイズからクローズアップ(バストショット)サイズまで24段階に調整できます。また、被写体を画面内の上下左右どの位置に配置するかはWeb UI上から直感的な操作で設定できます。サイズや位置の変更はオートフレーミング中でも自由に変更が可能です。

主な特長

高倍率ズームを搭載

光学20倍、超解像40倍*1 (SRG-A12は光学12倍のみ)の高倍率ズームを備え、ホールの後方からでも演者の表情をしっかりとらえることができます。フルHD解像度の場合には、テレコンバートモード*2を利用することでズーム倍率をさらに2倍に伸ばすことができます。

*1：4K解像度の場合、超解像30倍

*2：テレコンバートモードはフルHD解像度の場合のみ利用可能です。4K解像度の場合テレコンバートモードは利用できません



×1
標準モード

光学ズーム ×20

超解像ズーム ×40

×2
テレコンバートモード

光学ズーム ×40

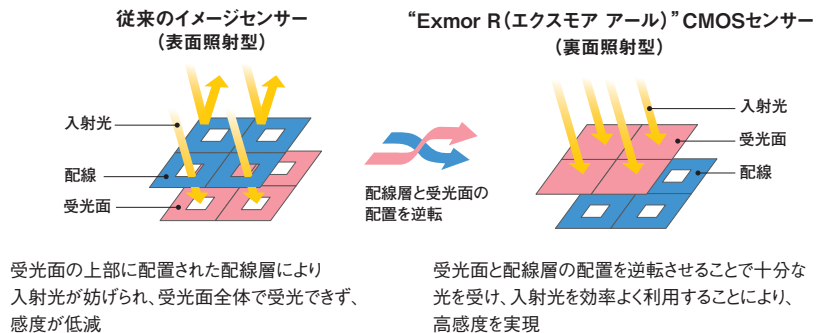
超解像ズーム ×80

※SRG-A40の場合

優れた画質性能

暗所でも高感度・低ノイズでの撮影が可能な4K対応裏面照射型CMOSイメージセンサー“Exmor R(エクスマアール)”を搭載し、人物の表情や講義での板書文字などを4Kならではの高精細な映像でとらえることができます。また、フルHD撮影時も4Kからのオーバーサンプリングにより高品位な映像の撮影が可能です。

Exmor R



その他の主な特長

- 最大100個まで登録・呼び出しできるプリセット機能*1を搭載
- PoE++対応により、LANケーブル経由での給電が可能
- RTSPのほか、SRT、NDI|HX*2などさまざまな映像配信プロトコルに対応
- 低照度時はモノクロ映像に切り替え、暗所でも撮影を可能にするDay&Night機能を搭載
- オートフレーミング中であることを知らせるタリールンプを装備
- 赤外線リモコン同梱

*1：リモートコントローラー「RM-IP500」による操作の場合。呼び出しできるプリセットの数は使用するリモコンの種類や方法によって変わります。付属の赤外線リモコンの場合3、Webブラウザや外部コマンドによる制御の場合は256となります

*2：2025年7月に提供開始予定のVer. 3.0へアップグレードすることで、無償でNDIシステムが利用可能になります。

新バージョンリリース前にNDIライセンスが必要な場合は、リモートカメラシステムサイトの「お知らせ」をご覧ください sony.jp/remote-camera/

SRG-A40 / SRG-A12シリーズはさまざまなシーンでご活用いただけます



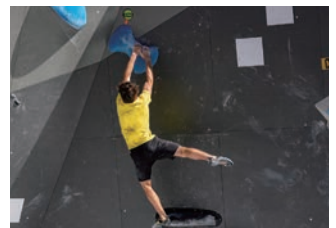
講演会・発表会などの撮影/配信



ライブ撮影/配信



講義撮影/配信



スポーツ撮影・配信

オートフレーミング機能に関するご注意

オートフレーミング機能の性能は画面内に映り込む人数や人が動く速さ、人と人との重なり方や交差の仕方などにより影響を受けます。ご利用目的にあったオートフレーミング性能が得られることを十分ご確認の上、ご利用ください。

主な仕様

	SRG-A40	SRG-A12
カメラ部		
映像信号	3840×2160/29.97p、25p、23.98p 1920×1080/59.94p、50p、29.97p、25p、23.98p 1920×1080/59.94i、50i 1280×720/59.94p、50p	
映像出力方式	3G-SDI*1 / HDMI / IPストリーミング	
撮像素子	1/2.5型 Exmor R CMOS イメージセンサー	
有効画素数	約850万画素	
ズーム比	光学20倍、超解像40倍(フルHD解像度) / 30倍(4K解像度) (テレコンバートモード時:光学40倍、超解像80倍(フルHD解像度))*2	光学12倍(テレコンバートモード時:光学24倍)*2
焦点距離	f=4.4mm(ワイド端) ~ 88.0mm(テレ端)	f=4.4mm(ワイド端) ~ 52.8mm(テレ端)
F値	F2.0(ワイド端) ~ F3.8(テレ端)	F2.0(ワイド端) ~ F3.7(テレ端)
水平画角	約70度(ワイド端)	
最短撮影距離	80mm(ワイド端) ~ 800mm(テレ端)	80mm(ワイド端) ~ 400mm(テレ端)
最低被写体照度	1.6ルクス(50IRE F2.0 シャッタースピード1/30秒 高感度モードOFF)	
シャッタースピード	1/1 ~ 1/10000秒	
Day&Night機能	○	
パン駆動範囲	±170度、最大速度300度/秒	
チルト駆動範囲	+90度 ~ -20度、最大速度126度/秒	
プリセットポジション	256(CGI) / 100(VISCA)	
ネットワーク部		
映像圧縮方式	H.265 / H.264*3	
対応プロトコル	IPv4、IPv6、TCP、UDP、ARP、ICMP、HTTP、HTTPS、DHCP、DNS、RTP/RTCP、RTSP、VISCA over IP、SRT、NDI HX	
音声圧縮方式	AAC-LC(128kbps/256kbps)	
LAN端子	10BASE-T / 100BASE-TX / 1000BASE-TX(RJ-45)	
インターフェース部		
外部インターフェース	3G-SDI(BNC)×1*1、HDMI(Type-A)×1、VISCA RS-422(RJ-45) In/Out各1、LAN(RJ-45)×1、音声入力×1(プラグインパワー)	
制御インターフェース	VISCA over IP、VISCA RS-422、CGI	
一般		
対応OSおよびWebブラウザ	Windows 10 64ビット(Chrome)、Windows 11 64ビット(Chrome)、 Windows 10 64ビット(Edge)、Windows 11 64ビット(Edge)、macOS 11(Chrome)、macOS 12(Chrome)	
外形寸法(幅×高さ×奥行)	約156.7×184.0×200.0mm(突起部含まず)	
質量	約2.0kg	
電源	DC19.5V(ACアダプター付属)、PoE++(IEEE802.3bt Type4 Class8)	
消費電力	80W(ACアダプター使用時) / 71.3W(PoE++動作時)	
動作温度	0 ~ 40℃	
付属品	AC電源アダプター(1)、電源コード(1)、赤外線リモコン(1)、シーリングブラケットA(1)、シーリングブラケットB(1)、 ワイヤーロープ(1)、取付用ネジ(M3×8)(9)、取付用ネジ(M2.6×6)(1)、 HDMIケーブル抜け止めプレート(1)、安全のために(1)、保証書(冊子)(1)	

*1: 3G-SDIの場合、最大解像度は1920×1080ピクセルとなります

*2: テレコンバートモードはフルHD解像度時のみ利用可能です。4K解像度の場合、テレコンバートモードは利用できません

*3: SRTはH.264のみの対応となります

対応アクセサリ

リモートコントローラー RM-IP500

希望小売価格 390,000円+税
※AC電源アダプター別売

ジョイスティックやつまみ、
ボタンによる直観的な操作が可能です。



背面端子部



安全に関する注意 商品を安全に使うため、使用前に必ず「取扱説明書」をよくお読みください。

カタログ上の注意 ●仕様および外観は、改良のため予告なく変更されることがあります ●カタログと実際の商品の色とは印刷の関係で多少異なる場合があります **商標について** ●「ソニー」および「SONY」は、ソニーグループ株式会社の登録商標です。その他記載されている各社の社名および商品名は各社の商標または登録商標です。なお、本文中ではTM、®マークは明記していません

法人のお客様向け
ソニー ウェブサイト

sony.jp/pro/



ソニーマーケティング株式会社 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1

購入に関するお問い合わせ

業務用商品購入相談窓口

フリーダイヤル ☎ 0120-580-730

受付時間 9:00~18:00(土・日・祝日、および弊社休業日は除く)

製品に関するお問い合わせ(使い方、故障診断など)

フリーダイヤル ☎ 0120-788-333 携帯電話・一部のIP電話からは050-3754-9550

受付時間 9:00~18:00(土・日・祝日、および弊社休業日は除く)

OP/CXOP-1 Printed in Japan. (84981422)

2024.12

カタログ記載内容2024年12月現在

本カタログは環境に配慮した植物油インキを使用